



渡邊 邦彦さん *Kunihiko Watanabe*



川崎 真治さん *Shinji Kawasaki*



矢野 哲雄さん *Tetsuo Yano*

都井岬に新たな発想を

3回目のハワイ訪問でしたが、今回の目的はハワイと串間の違いを比較し、串間の観光に活かすというものでした。初めて訪れるマウイ島のノースショア海岸に打ち寄せる大波や、ハレアカラ山から見える日没の風景、満天の星空、オアフ島の「ダイヤモンドヘッド」山頂の360度の大パノラマなどの圧倒的な大自然に感動し、串間との違いを感じる研修となりました。

ハワイ2島を視察して、串間を活性化させるには都井岬の活性化がまず必要ではないかと思います。そのためには今までの考え方とらわれないやり方を考えるべきではないでしょうか。都井岬にはさまざまな規制があり、そのため活性化が難しいとみんな思っています。しかし、そのような発想を転換することで今必要ではないでしょうか。思い切った発想の転換が今求められているのではないかと思いました。

よかバスで観光案内

ワイキキトロリーは、ワイキキの主要なホテルとショッピングセンターや観光スポットを4つの路線で結ぶオープンエアのトロリーバスです。4つの路線はすべて乗り降り自由、乗り換え自由で、主な停留所については日本語の車内アナウンスも流れます。

このワイキキトロリーの素晴らしさ・凄さは運転手です。観光コースのレッドラインだけではなく、ショッピングセンターやショッピングスポットを巡回するすべてのトロリーで、運転手が観光スポットの紹介を行ないながらトロリーを走らせています。まさに、「観光ガイド付バス」です。トロリーに乗って各路線を一回りするだけで、ホノルルの市内観光ができてしまうという素晴らしいサービスです。

よかバスの運転手さんにも、串間の名所案内をしていただければ、特に都井岬線など乗車される方が観光客の方であればなおさら、温泉や岬などの案内は喜ばれると思います。

木を生かした街づくり

ホノルルについてまず気付いたことは、多くの木々が街のいたるところに生い茂っていることでした。ハワイと言えば「ヤシの木」のイメージが強いですが、ヤシの木以外の木々うまく取り入れて南国情緒を醸し出す雰囲気を創り出しています。オアフ島・マウイ島の木々が茂る街並みは大変気持ちが良いものでした。

ところで、九州に目を転じると熊本の黒川温泉では意図的に多くの木を植えています。これは、「人々は木に安らぎを感じるものだ」という発想から黒川温泉全体で取り組んでいるので、今では木が生い茂っていることが黒川温泉のイメージの一つとして定着しています。そして、串間に帰ってきて気付いたことは「串間の木は山には多いが人の目に付くところには案外少ない」ということでした。街づくりを行う上で、木や花などの植物を生かし、うまく演出することが必要ではないかと思います。

観光先進地ハワイで 学んできました



串間市国際交流協会の海外派遣事業に3人が参加。1月13日から22日までの10日間の日程でアメリカ合衆国ハワイ州(オアフ島、マウイ島)を訪れました。「観光」をテーマに事業に参加した皆さんのレポートを紹介します。

